

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |       | 3. お住まい |             |      | 4. ご意見 | 5. 鈴木顧問からの回答   |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|---------|-------------|------|--------|--|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 19歳以下 | 大阪市     | 大阪府         | 未記入  |        |  |
| 1 男性  |       | 1    |      |      |      |       | 1       | 大阪府（大阪市を除く） | 大阪府外 | 未記入    | 寄り場が地域内にあることにより、特に住民の方々に大きな負担をおかけしていることは重々承知しております。今回の議論においても、寄り場を地域外という意見は実際にありましたが、やはり多くの委員の方々の意見は、お互いに歩み寄って、寄り場と地域の共存を目指すべきというものであると理解しております。また、今回の議論は、「労働者だけのまちづくり」ではなく、「住民や帶來のためのまちづくり」も同時に目指しており、その中で、地域住民の方々の多くが望んでいる「普通のまち」を実現するための施策を反映できればと考えています。   |
| 2 女性  |       |      |      |      |      |       | 1       |             |      |        | 貴重なご意見をありがとうございます。運営方法については、現在のやり方がベストとは必ずしも思っておりませんが、今後、見直しをしていきたいと考えております。   |
| 3 男性  |       | 1    |      |      |      |       |         |             |      |        | 貴重なご意見をありがとうございます。運営方法については、現在のやり方がベストとは必ずしも思っておりませんが、今後、見直しをしてゆきたいと考えております。   |
| 4 女性  |       |      |      |      |      |       |         | 1           |      |        | 議論の中心を良く見ていただくと分かると思いますが、社医センター利用者の生活保護受給者の方々、ホームレスの方々への施策についても議論が行われており、決して軽んじているわけではないと思います。また、西成特区の既に動いている施策の中にも、それらの方々に対する施策はきちんと行われております。マスコミの拙い報道により「センター移転」という言葉が独り歩きしているようですが、ここで行われている議論は、例えば、西成労働福祉センターや職安については、現地から移転をせず、今の場所に規模を縮小して継続し続けるという選択肢は含まれております。西成特区の方向性を定めた有識者座談会報告書でも、前置きに問題のある市営住宅と社医センターを近隣地域に移転した上で、労働関係の施設は現地で建て替えるという「部分移転案」を提案しております。また、それによって元にした市長の方針「あいりん総合センターの移転」と言っているわけで、労働関係の施設は移さないという部分移転案はそこに含まれているという意味です。 |

第2回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

|    |    |   |   |  |  |  |  |  |  |   |  |
|----|----|---|---|--|--|--|--|--|--|---|--|
| 5  | 男性 | 1 | 1 | 市営住宅に住んでいるものとして、どこに移転するのが一番の問題です。森ノ茶屋小学校跡地でないのならどこなのかがはっきりしてもらいたい。高齢者の方が多くなくなってきているので、遠い場所への移転はできません。まず、移転ありきは反対です。  |  |  |  |  |  | 市営住宅の住民の方々が不安でいることは重々承知しており、申し訳なく思っております。市営住宅の皆さんが主張している①全員一緒に移転したい、②医療や介護の問題もあるので、遠くには移転したくないという意見は届いております。委員の皆さんの中でも議論の俎上に乗っております。近隣の候補地はいくつかあり得ると思いますが、いずれにせよ、このまちづくり会議の中で、地域の方々が一緒に考えて、どこに配置すべきかが議論されることになりそうです。もちろん、移転しないという選択もあり得るとは思います。その場合、建て替えまでの間、住宅の皆さんが仮移転することになりま。委員の皆さんの議論でも、住宅の皆さんの意見が最優先だと思います。意見が多く出されていますから、住宅の皆さんの統一したご意見であれば、それは重要視されると思います。 |  |
| 6  | 男性 | 1 | 1 |  |  |  |  |  |  | 子どもの意見も取り入れられたい。。。(時間的な問題、場の雰囲気的にも難しいと思いますが)  |  |
| 7  | 男性 | 1 | 1 | 前回は質問したが鈴木さんから、まともな回答がなかった   |  |  |  |  |  | 「利権関係の構図」とは具体的にどのようことを指すのでしょうか。詳しくご説明いただければ幸いです。  |  |
| 8  | 男性 | 1 | 1 | まどめの時は気に入った意見しか取り上げない(まちがい)すべて意見は、直接発言させるべきである   |  |  |  |  |  | 会議の時間が限られているため、会議の時間内で紹介できるのは主要な意見のみです。ただ、気に入った意見しか取り上げないという事はなく、中立の立場のアナリテーターが多くの方々からご意見のあったものをピックアップしています。ただし、全ての意見は、きちんと次の回に整理したものを委員にはお配りしています。全ての意見が議論の俎上に乗っておりますので、ご理解を賜われればと思います。  |  |
| 9  | 女性 | 1 | 1 |  |  |  |  |  |  |   |  |
| 10 | 男性 | 1 | 1 | 「あいりん」地区に限定することなく、JR新今高、地下鉄、花園町駅、JR天王寺までの大広域のまちづくりの構想を立ててみるべきではないでしょうかと思います。大阪府庁舎、大阪府役所を西成の地につくり総合庁舎、市役所として病院労働センター、大学、アミューズメント施設も入る建物、ゾーンにする。市大広域まちづくり(地域づくり)をしていければと思います。また、あいりん地区以外の西成区民大阪市民はどのように考え行動しようとしているのか、同時進行で必要とおもいます。 |  |  |  |  |  |   | 大変貴重な意見をありがとうございます。時間と回数に限りがあるため、とりあえず、最優先事項として、あいりん総合センターの建て替えとその周辺のまちづくりについて、大方針を得るべく、現在議論をしておりますが、最終的にはもっと大きくく回の議論が必要だと思っております。次のステージでの議論になるかと思えます。 |
| 11 |    |   | 1 |  |  |  |  |  |  | 行政の立場は、ワーキングトップから出た質問等に答えるというもので、直接、全体の場で発言することは考えていません。地域の皆さんの議論がもう少し進んだ段階で、それを具体例にするに、行政がお役に立つことになると思っています。会議中にビラが配られたことは大変残念に思っております。気づいた時には、有識者の座席に配布の方が来ており、私たちの制止にも関わらず、その方は配布を続けました。会場にも勝手に配布を行ったことは私は後に知りました。お詫びをしたいと思います。次回からは、傍聴要領に沿っての積極的対応についても善処したいと思えます。  |  |

第2回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

|    |    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |
|----|----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 12 | 男性 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 1 | 国の労働対策をどう引き出していくのか、あいりんセンターの建替え問題の中で考えてほしい<br>生活困難者自立支援法、生活保護法、ハローワーク、この3つではこぼれ落ちる労働者やホームレス状態の方への就労対策はやはり国も動いていかないと進まない。そのためにセンター建替え問題は重要な試金石だと思う。権限ならず丁寧に議論を積み重ねて欲しい。場所や建物の問題だけではない。   | ホームレス状態の生活であっても、生活保護を受けずに働いて生活したいと思う人々が多数あいりん地域にいる。現状、生活保護法の給付の仕組みや扶養親族への照会等の仕組みを変えていくことに取り掛かるべき。生活保護法の中にも、仕事をすることで給付を求められる人には、扶養照会や給付の仕組みを変えていかなければ結局、ホームレスの状態は改善していかずまちづくりも根本的に進むことはないと思います。  | このまちづくり検討会議はあくまでまちづくりに関する事を議論することを目的であり、基本的に、労働行政の話をやる場ではありませんので、出てきた意見は記録し、労働行政を所管する国、府に申し送りしたいと思っております。生活保護行政に関することは、ご意見として承りました。 |
| 13 |    |   |   |   |   |   |   |   |   | これから決めます。何も決まっていはいないとの念押しですが、「移転」は決定ということでした。<br>”決めたこと”に公開して合意を得た(12月末)というシナリオにしか見えません。違いますか？<br>何故移転からスタートなのですか？お答えください。  | 地域の方々の意見が優先で、市長の方針が決定されるという点に委ねられませんが、マスコミの拙い報道により「センター移転」という言葉が独り歩きしているようですが、ここで行われている議論は、例えば、西成労働福祉センターや職安については、現地在移転をせず、今の場所を縮小して継続し続けるという選別取扱は含まれております。西成特区の方向性を定めた有識者座談会報告書でも、耐震性に問題のある市営住宅と社医センターを近隣地域に移転した上で、労働関係の施設は現地で建て替えるという「部分移転案」を提案しています。また、それを元にした市長の方針もあいりん総合センターの移転」と言っているわけで、労働関係の施設は移さないという部分移転案はそこに含まれているという理解です。住宅や病院の近隣地域への移転は、耐震性の問題が深刻であることが理由です。 |   |
| 14 | 男性 | 1 | 1 |   |   |   |   |   |   | センター、社医セン、市営住宅、職安のそれぞれ現在の現状を明示して、今の地域ニーズに合わせる案を一つ一つ丁寧に考えていく。社医センターは縮小ではなく、結核、精神について特区でもよいのでは<br>職安、労働センターを合体することのメリット、デメリット   | 貴重なご意見をありがとうございます。ぜひ、そのような方向で議論をしたいと思っております。社医センターについては、結核・精神の分野は機能拡大することも、議論の俎上になってきております。社医センターの公開についても、まちの方々にきちんと届くように方法を検討しております。   |   |
| 15 | 男性 | 1 | 1 |   |   |   |   |   |   | 露店があるおかげで私のような日雇いは安い食料が買えて餓死しないですんでいる。最近ヤカカーでお菓子を売っている女性を見かけるようになった。露店も合法的に営業できるような方策を考えたい。生活保護受給者よりも少ない年収なのに家賃さえ自腹である。ひと花PJでは私よりも高収入の生活保護受給者を優遇している。生活保護受給者より低収入の日雇いにも何らかの手当をすべきでないか<br>大阪社会医療センター付属内科診療所が廃止され不便に感じている。新しい社会医療センターができる時は現在できない科を新設してほしい。 | 大変貴重なご意見をありがとうございます。露店については、違法にならない方法で営業してもらいたいと思っております。社医センターの機能拡大(例えば、結核や精神など)についても、今後の議論の俎上に載せてゆきたいと思っております。   |   |
| 16 | 男性 | 1 | 1 |   |   |   |   |   |   | 釜ヶ崎の町が好きで37年間関わらせてもらっています。釜ヶ崎は日雇い労働者のまちであり、労働者の意見をよく聞かれています。釜ヶ崎のまちで、労働者の意見をよく聞かれています。釜ヶ崎のまちで、労働者の意見をよく聞かれています。  | 貴重なご意見をありがとうございます。労働者の方のご意見をお聞きするために、代表の方々に委員に就任いただいております。その他の方法については、ご意見を踏まえ、今後、検討させていただきます。   |   |
| 17 | 女性 | 1 | 1 |   |   |   |   |   |   | とても興味深かったです。前回よりは議論が深まってきていると思います。傍聴の意見を聞くも子ちゃんだと感じますが、民主主義という感じでそれが西成から始まるのはすごいと思います。  | ご評価をいただき、ありがとうございます。引き続き、見守っていただければ幸いです。  |   |

第2回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

|    |    |   |  |  |   |  |  |  |   |   |
|----|----|---|--|--|---|--|--|--|---|---|
| 18 | 男性 | 1 |  |  |   | あいりん総合センターの整備について<br>③部分移転がベターであると思われる。住宅・医療センターを移転センター前震工事をしてあと30年～40年もたしたほうが良いと思う  |  |  |   | 貴重なご意見をありがとうございます。それも一つの選択肢だと思<br>いますし、今後、議論が行われることにならうかと思えます。  |
| 19 | 男性 | 1 |  |  | 1 | 各グループでのお話しを聞けば、住宅、医療センター、福祉セ<br>ンターの移転、縮小など考えられないと確信を持ちました。私は萩之<br>菜屋地域に住んでいませんが、萩小に勤務し子供たちを育ててき<br>ました<br>ので萩小の地域の人と思って発言しています。前回はまだ有識者<br>の視点が出されましたが、今回意見としても出ていません。した<br>がって若者ごどものことが話せる委員を選定してください。   |  |  |   | 貴重な意見をありがとうございます。現在、こどもの意見を代弁し<br>てもらう意向で、こどもの里の庄保委員にお入りいただいたいておりま<br>す。今後、必要性を検討し、教育関係の委員の新たな参加につい<br>て検討させていただきます。会議中にピラが配られたことは大変残<br>念に思っております。気づいた時には、有識者の座席に配布者の<br>方が来ており、私たちの制止にも関わらず、その方は配布を続け<br>ました。会場にも勝手に配布を行ったことは私は後で知りまし<br>た。お詫びをしたいと思います。次回からは、このようことが起こらな<br>いように努めたいと思えます。 |
| 20 | 男性 | 1 |  |  | 1 | 「結核センター」事業が主体化しているというお話でしたが、中身が<br>見えない。地区の中に「……センター」ができる方向なのか   |  |  |   | 結核対策の事業については、現在、有識者座談会報告書が提案<br>したワンストップセンターをめざして、徐々に施策が進んでいるとこ<br>ろです。ただ、地域内に結核の入院施設を造るかどうかという点に<br>ついては、現在行われているまちづくり検討会議や、この後の次の<br>具体的な議論のステージで、検討を重ねてゆきたいと思っております。   |
| 21 | 男性 | 1 |  |  | 1 | 西成 金ヶ崎のまちづくりは最貧困課題、および、全国の都市、街が<br>かかえている、課題、問題を全て網羅しており、集中的にあらわれ<br>ている。あるいは政治的、経済的に意図的に集中させられてきた<br>地域であると思う。この街の課題解決が西成発の日本初の試み、<br>モデルになる。その意味から橋下大阪市長松井大阪府知事、国関<br>係者庁他代表者のこの検討会議へ毎回の参加出席が必要ではな<br>いのか。たとえ区民や住民から厳しく、文句を言われ、困難があろ<br>うと、それが住民、関係者の意見、提案を聞く活かす実行する手立<br>てとなるということになります<br>労働センターの整理。規模縮小ではなく、むしろこの際日本最善最<br>新の施設を日雇い労働に限定せず労働雇用企業全体の総合的<br>機能を持つ労働センターにすべし。あわせて駅前という強みを活<br>用し、多機能で区民、市民交流的で多様性のある施設にすべき。<br>教育(乳幼児から大学、大学院、映画館、図書館、飲食店、テートス<br>まちづくり、銀行、遊園地、映画館、フアンション、飲食店、テートス<br>ポットがあったもよい。そしてなによりも、住民、労働者、子ども達、<br>人々が「住んでよかった、この地でいきよてよかった」「働いてよかつ<br>た」「楽しい、うれしい」と感じ、実際そうなる。実現できるセンター的<br>機能＝地球のまちづくり、検討会場がその実現、課題解決になる<br>ものにも創りあげていきたい。<br>マンガ・イラスト入りの資料はわかりやすいが、さらにもっと踏み込<br>んだ資料にしてください<br>さらにポトムアップであり「言いっぱなし、聞きっぱなし」でない、<br>検討会場のあり方・持ち方を創りあげていきたいとおもいます。 |  |  | 貴重なご意見をありがとうございます。市長、知事にはそのような<br>ご意見があったことはお伝えしたいと思えます。今回の検討会議で<br>は、あいりん総合センターの建て替えとその周辺のまちづくり、配<br>置問題が最大のテーマとなっておりませんが、せむ、この後に行われる<br>議論を出しつづけることは難しい状況ですが、せむ、この後に行われる<br>具体的な議論の次のステージで、いろいろご意見を反映できればと<br>思っております。今後、建設的なご意見をいただければ幸いです、<br>お願いいたします。 |   |





第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別      | 2. 年齢   | 3. お住まい   | 4. ご意見  | 5. 鈴木顧問からの回答  |
|------------|---|---|---|---|
| 性別<br>1 男性 | 7 0 0 歳以上<br>6 0 0 歳代<br>5 0 0 歳代<br>4 0 0 歳代<br>3 2 0 歳代<br>2 9 歳以下<br>1 未記入 | 大阪府（大阪市を除く）<br>大阪市内（西成区外）<br>西成区<br>大阪府外<br>未記入 | 今回議論された内容について<br>今<br>回<br>議<br>論<br>の<br>意<br>見<br>が<br>多<br>数<br>派<br>の<br>意<br>見<br>だ<br>と<br>思<br>っ<br>た<br>今<br>回<br>議<br>論<br>の<br>意<br>見<br>が<br>多<br>数<br>派<br>の<br>意<br>見<br>だ<br>と<br>思<br>っ<br>た | 今池こどもの家では、昭和51年からあいりん児童健全育成事業として、あいりん地域の0～18才の子どもを対象にした居場所づくりを実施しています。児童館としての役割を持ちながら、家庭に関する環境として子どもたちの生活の基盤を守っています。<br>主に放課後の小学生や中高生の居場所を確保しながら、学習補助的な機能をも果たす学校とも連携し、一人ひとりの子どもにも向き合っています。また、子育てに悩む親の相談にも向き合いながら、日々の苦しい生活を少しでも軽減して頂ければと思います。<br>今回あいりんセンターの耐震問題による対策を考えると聞き寄せ頂きました。あいりん児童の健全育成のために作られた「今池こどもの家」も同じ境遇に立たされ、平成27年度をもって、天下茶屋北1-4-6の場所から立ち退く事が命じられました。耐震問題で建物が無くなったも、あいりんやその地域の子ども達の貧困は無くなっていません。母子家庭の母親が薬物やアルコールの依存症で悲鳴をあげる子どもも、多子家庭で住居が狭い為、宿題ができるスペースもない子どもが数十名通ってきています。<br>今池こどもの家が無くれば、路頭に迷う子どもや家庭が後を絶たない状態になっています。大きくて利用される方が多い、あいりんセンターと同様に、小さくて今日一日を生きたる為に闘っている子どもたちもここに居ます。声を上げるには非力で多勢の声に消されてしまうような意見ですが、西成の未来を日本の未来を担う子どもたちを私たち大人がしっかり育てていく必要があると思います。今池こどもの家の存続も視界に入れて頂きたく強く要望致します。子どもたちのために、よろしくお願ひ致します。子ども達の生活と教育の機会を守りたいです。 |
| 2 女性       |   |   | 色々な意見が(前向きな)聞けて良かったです。<br>次回も傍聴がありますように。<br>警察かSPを準備できないでしょうか？  | 貴重な意見をありがとうございます。私も、今池こどもの家が担っている機能は引き続き重要であり、この地域のまちづくりの中で、こどもを支援する拠点をどうすべきか、という観点からの議論は必要だと思えます。この会議は大きな方向性を打ち出すことが目的なので、今池こどもの家の存続の是非という個別具体的な議論をする場ではありませんが、もう少し大きな観点から、子育て拠点をどうするかという議論は行いたいと思います。<br>私は、傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと認識しています。可能な限り意見を聞き取りたいと思います。また、簡単には傍聴をやめたくありません。次回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試してみたいと思います。ぜひ、ご協力をよろしくお願ひします。   |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |       |   | 3. お住まい |            | 4. ご意見 | 5. 鈴木顧問からの回答 |             |  |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|---|---------|------------|--------|--------------|-------------|--|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳以下 | 1 | 未記入     | 大阪市内(西成区外) |        |              | 大阪府(大阪市を除く) | 大阪府外   |
| 3 男性  |       |      |      | 1    |      |       |   |         | 西成区        |        |              | 今回議論された内容   | 貴重な意見をありがとうございます。非正規労働者や女性、外国人のことをもっと考えるべし、路上手配を何とかすべしというご指摘は大変重要だと考えます。ただ、このまちづくり検討会議は、基本的に、労働行政の話を現場ではありませんで、出てきた意見は記録し、労働行政を所管する国、府に申し送りしたいと思えます。ところで、「センターの縮小」という言葉については、あちこちで誤解が生じているように思われます。これは、今行っている労働市場の規模(職業紹介数の規模)を縮小するということではなく、市長が言ったのは、あくまで今の施設、建物の大ささは必要なく、それを縮小してもよいのではないかとということです(その分、まちづくりのために使う余地が生まれ、地域の将来のために活用できます)。今ある職業紹介の規模は、少なくともきちんと維持できるようにしますし、それ以外に担っている様々な機能もきちんと維持するようにというものが、市長が方針として明言したことでありませぬ。 |
| 4 男性  |       |      |      | 1    |      |       |   |         |            |        |              | 今回議論された内容   | 不毛なヤジは困りますが、私は、傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと認識しています。今回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試しにやってみようと思います。ぜひ、ご協力をよろしく願います。  |
| 5 男性  |       |      |      | 1    |      |       |   |         |            |        |              | 今回議論された内容   | 「写真撮影、録画、録音等」をする場合にはマスクと同一様、届け出しをほしいというのが本来の意図なので、秘密にしようという意図はありません。現に、マスクにはすべて公開していき、全時間の動画が配信されています。ただ、ご指摘はごもっともなので、「写真撮影、録画、録音等」については柔軟に認める方向で運用をしようと思えます。その他のご意見も、確かに読ませていただきます。   |



第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |       |       | 3. お住まい    |             | 4. ご意見   | 5. 鈴木顧問からの回答  |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|-------|------------|-------------|--|---|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳以下 | 19歳以下 | 大阪市内(西成区外) | 大阪府(大阪市を除く) |  |   |
| 6 男性  |       | 1    |      |      |      |       |       | 1          |             | <p>今回議論された内容について、早急な問題として、結核の問題はどうする？</p>  | <p>結核については、すでに西成特区の「検討事項」ではなく、予算化された重点事業が動き出しております。かなり思い切った予算がついて、前例のないほどの規模の事業が動いておりますので、ご確認ください。詳細については、<a href="http://www.city.osaka.lg.jp/nishinari/page/0000273916.html">http://www.city.osaka.lg.jp/nishinari/page/0000273916.html</a> をご覧いただければと思います。</p>   |
| 7 男性  |       | 1    |      |      |      |       |       | 1          |             | <p>初めから民間資本の導入を決めているが、それでは、地域を更地(新地?)にして大企業のぶん取り合戦になるだけで、地域は変わりません。<br/>・ガジノやリニア、地下鉄などの投資をやめて、公費で住民の意見を聴いて再開発を進めてほしい。<br/>・センター、市営住宅などは、元の位置に建て替えをするべきです。<br/>・ワークジョブの議題をあらかじめ発表して下さい。</p> | <p>大きな誤解があるようですが、民間資本を入れるとか、地域を更地にするというようなことは、まだ何も決定されていません。まさに、これからこの検討会議で議論するということであり、地域の方々が望む方向が、方針として最優先されることとなります。何事も議論次第ですが、ご指摘のように「大企業の分捕りあいをする」というようなことを、地域の方々が望んでいるとは思えませんので、そのような可能性は低いのではないのでしょうか。現地で建て替えについてのご意見は読ませていただきました。その点については、まさにこれから議論を行います。その他の点については、この会議で議論する内容ではありませんので、担当部局に申し送りさせていただきます。ワークジョブの議題は、前もって決めていたわけではなく、毎回の議論の結果、次のテーマが浮かび上がってくるという状況です。筋書きのない、前例のない議論をしているのです。もともと、次の議論のテーマは、前の会には決められるようにしたいと思っています。</p> |
| 8 男性  |       | 1    |      |      |      |       |       | 1          |             | <p>雇用保険からの排除によって、労働者の貧困化と生保への転換が進んだ国の雇用、労働対策が街に与えた影響と、もし、そうでなかったらとした想定も大切と思う。</p>  | <p>貴重な意見をありがとうございます。公営住宅については、あいりん地域内に残すということが、すでに市長が示した方針となっています。その他の意見も、読ませていただきました。</p>  |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |       | 3. お住まい     |             | 4. ご意見  | 5. 鈴木顧問からの回答 |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|-------------|-------------|---|--------------|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳以下 | 大阪市内(西成区外)  | 大阪府(大阪市を除く) |   |              |
| 9 男性  |       |      | 1    |      |      |       | 大阪府(大阪市を除く) | 未記入         | <p>貴重な意見をありがとうございます。ご指摘の内容は、検討委員からも出されておりますので、どのように反映するか、検討してまいりたいと思います。特に、住民の意見を聞く方法については、次回から傍聴者のワークショップを企画するなど、工夫しておりますが、さらに工夫を検討したいと思っております。</p>  |              |
| 10 女性 |       | 1    |      |      |      |       | 1           | 未記入         | <p>貴重なご指摘をありがとうございます。防災拠点、避難場所についても大変重要と考えておりますので、この検討委員で議論をしてゆきたいと思っております。その他のご意見も、確かに読ませていただきました。</p>   |              |
| 11 男性 |       | 1    |      |      |      |       | 1           | 未記入         | <p>社医センについては、入院など果たすべき機能の今後のあり方、配置の場所など、このまちづくり会議の中でも話し合っ</p>   |              |
| 12 男性 |       | 1    |      |      |      |       | 1           | 未記入         | <p>貴重な意見をありがとうございます。傍聴していただく皆さんも、まちづくり検討会議の重要なメンバーだと思っております。可能な限り意見をお聞かせしたいと思います。また、今後でもできるかぎり傍聴を続けたいと思っております。今回、傍聴の心得を新たに作り、傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試してみたいと思っております。ぜひ、ご協力をよろしく願います。素の例は存じております。参考には参考にしてゆきたいと思っております。また、こどもの教育環境についてのご意見も、担当部局にきちんと申し送りして、検討をしております。</p> |              |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      | 3. お住まい |      | 4. ご意見 | 5. 鈴木顧問からの回答 |      |       |            |   |   |
|-------|-------|------|---------|------|--------|--------------|------|-------|------------|---|---|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代    | 40歳代 |        |              | 30歳代 | 20歳以下 | 大阪府内(西成区外) | 大阪府外  | 未記入   |
| 13 男性 |       |      |         | 1    |        |              |      |       |            | 今回議論された内容への意見がなかった  | ワークショッップの議題は、前もって決めてあるわけではなく、毎回の議論の結果、次のテーマが浮かび上がってくるという状況です。筋書きのない、前例のない議論をしているのです。もっとも、次の議論のテーマは、前の会には決められるようにしたいと思っています。話が聞き取りにくかった点については、大変恐縮でした。次回から、いくつか会場運営の工夫をしておりますので、改善がみられると思います。この検討会議は、あいりんセンターとその周辺のまちづくり、配置問題を中心的に話し合う会議です。労働行政の話をする場ではありませんので、出てきた意見は記録し、労働行政を所管する国、府に申し送りしたいと思えます。 |
| 14 男性 |       | 1    |         |      |        |              |      |       |            | 今回議論された内容について、運営について工夫してほしい。<br>・グループでの会議テーマを事前に知らせしてほしい<br>・話が聞き取りにくい場が多かった。<br>・国、職安の話はしないのか？ | ご指摘ももっともだと思います。回数や、ここで打ち出す方針をどの程度まで具体的なものにするか、どこまでを打ち出し、どこをこの後に続く議論に回すのかは、これから皆さんと検討してゆきたいと思えます。実際には、この検討会議で打ち出すのは、どのエリアをどのような目的で使うのかなど、大きな方針程度のものになるのではないかと考えています。具体的な内容は、この検討会議の後であつてもスケジュール的には問題ありません。その意味で、この地域のまちづくりをどうすべきかという全体的な議論は、この検討会議が終わっても、まだまだ続くと思えます。                                |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別  | 2. 年齢 |      |      |      |      |      |       | 3. お住まい     |      | 4. ご意見  | 5. 鈴木顧問からの回答   |
|--------|-------|------|------|------|------|------|-------|-------------|------|---|--|
|        | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳代 | 19歳以下 | 大阪市内(西成区外)  | 大阪府外 |   |  |
| 性別     | 未記入   | 未記入  | 未記入  | 未記入  | 未記入  | 未記入  | 未記入   | 大阪府(大阪市を除く) | 大阪府外 | 今回議論された内容への意見   | 資料の橋下市長の発言を見ていただければ分かる通り、橋下市長が発言している「排除しない」というのは、新たなまちづくりを行っても、従来からここにいる住民、生活保護受給者、労働者、野宿の方々を排除することはしないという意味です。人口流入を促す一方で、困難を抱える人々に対するサポートもしっかりと発信しています。居場所の確保とは、センター建て替え中、あるいはセンター建て替え後も、きちんと今の状態に代わる場所を提供するという事です。現在、建て替え計画が進んでいるシエルトには、談話室等を設けて、そこを居場所の一つにしたいと考えておりますほか、このまちづくり会議で、その他にも居場所をどうしてゆか話し合いたいと思っております。それ以外の点については、直接、この会議で扱うテーマではないので回答できませんが、担当部局にはきちんと申し送りしたいと思います。                      |
| 15 未記入 |       | 1    |      |      |      |      |       |             |      | 「排除されない」と運呼されたが、7年前に存在そのものを削除された数千人の方(住民票・職権)たちを放置し続け、選挙もできないまま、すでに、「排除」ありきではないですか？次回、お答えください。白手帳も持たず、職安機能(センターの大切な労働者不可欠な)を自主的に縮小している。<br>・居場所の確保をいう以上、行政上の死亡扱い(削除のみ積極的推進)を放置は、矛盾しています。どのようにお考えか、お聞かせいただけます。 | 運営方法については、次回、御意見を踏まえた工夫を行います。傍聴者からの意見を反映できるように、ワークショップを試してみたいと思っておりますので、ぜひ、ご協力をよろしく願います。次に、「センターの縮小」という言葉については、あちこちで誤解が生じているように思われます。これは、今行っている労働市場の規模(職業紹介数の規模)を縮小するというのではなく、市長が言ったのは、あくまで今の施設、建物の大きさは必要なく、その規模を縮小してもよいのではないかと、地域の将来のために活用できます。今ある職業紹介の規模は、少なくとも維持できるようにしますし、それ以外に担っている様々な機能もきちんと維持するようにしたいのが、市長の方針として明言したことです。繰り返しになりますが、今よりも職業紹介の規模を縮小しようという事ではありません。ご意見をいただきましたように、実態を踏まえた上で議論を行います。 |
| 16 男性  |       | 1    |      |      |      |      | 1     |             |      | ・お願い、鈴木氏が説明している量中は、幸川氏はマイクを使ってしゃべらないでほしい、鈴木氏の説明が聞けない。手間でも4テールそれぞれのことろにいて、進め方を説明すればよいのではないが。<br>・労働市場の規模縮小という説明について、具体的にどのよう縮小したいのか、実態を踏まえた上で議論してほしい。  | これは、今回のワークショップからのご意見が出ております。まさに、まちづくりの観点から、こうしたご要望にどう応えられるか、これから議論してゆきます。  |
| 17 女性  |       | 1    |      |      |      |      |       | 1           |      | 緑の公園を増やしてほしい。   | これは、今回のワークショップからのご意見が出ております。まさに、まちづくりの観点から、こうしたご要望にどう応えられるか、これから議論してゆきます。  |
| 18 男性  |       | 1    |      |      |      |      |       | 1           |      | 緑の公園を増やしてください。良い環境にして下さい。   | これは、今回のワークショップからのご意見が出ております。まさに、まちづくりの観点から、こうしたご要望にどう応えられるか、これから議論してゆきます。  |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別  | 2. 年齢 |      | 3. お住まい    |      | 4. ご意見   | 5. 鈴木顧問からの回答   |
|--------|-------|------|------------|------|--|--|
|        | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代       | 40歳代 |  |  |
| 19 男性  |       | 1    | 大阪市内(西成区外) | 1    | <p>今回議論された内容は、あいりんセンターと住宅を建替えが中心の話題なら、その具体案が知りたかった。</p> <p>・私は住宅(寂之茶屋住宅)に住んでいるが、準備があるので進捗状況を毎回説明してもらいたい。</p> <p>・壇上をうまく使って下さい。プロジェクタとか使って分かりやすく説明してほしい。</p>    | <p>貴重なご意見をありがとうございます。具体案は、まさにこれからの議論の中で、話し合いながら出てくることになりそうです。この会議は、初めから行政による「案ありき」のものではありません。進捗状況の説明については、工夫をしたいと思います。その他、運営に関するご意見もありがとうございます。次回は、プロジェクターを活用する等、工夫をいたします。</p>   |
| 20 未記入 |       | 1    |            | 1    | <p>私72才、20年ほど露店商で家族3人と生活しています。毎日、警察と・・・3年前に八尾市から西成にきました。露店で生活している人は安場にはいないと怒ります。みんな不安なんなんです。1日1800円で生活できます。2000円くださいとはいいいません。西成のどこでもいいので場所をください。露店させてください。</p> | <p>貴重なご意見をありがとうございます。掛け値なしに、本当に何も決まっています。あるのは、資料にもありましたように、市長の5原則、有識者座談会の報告書があるのみです。このまちづくり検討会議で、地域の方々の意見を打ち出すという事になっていきます。</p>  |
| 21 男性  |       | 1    |            | 1    | <p>・テーブル分けは、ごちゃ混ぜではなく、関連団体ごとに議論しなければ効率が良くない。</p> <p>・利権問題について議論されていないので、いびつな再生計画が立つ不安がある。(想定される事項について、議論の深みが浅い)</p>  | <p>貴重なご意見をありがとうございます。関係団体ごとの議論では、まちづくり全体の議論にならない点を今は恐れておりますが、運営方法については、不断の工夫をしてゆきながら、ベストの体制を模索します。その他、御指摘の点に注意しながら、バランスの良い議論になるように努めます。</p>  |
| 22 男性  |       | 1    |            | 1    | <p>代表者による自由な議論を公開で傍聴し、理解を深めながら地域に真に貢献できる姿勢を確かなものにしていきたいと願っていました。が、期待はずれでした。</p>  | <p>ご意見をありがとうございます。シエルトア建て替えについては、当初の計画通り、質の向上と居場所づくりという点を踏まえた建て替えにすることを、市長も明言しています。入札不調は全国的な現象ですが、市長は予算的な措置もきちんと行つと明言しています。既に動いているシエルトアの事業は、今後このことを話し合うこのまちづくり会議の直接のテーマではありませんが、皆さん方に、はやくシエルトアの進捗状況をお知らせできるよう、担当部に申し送りさせていただきます。</p> |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |      |       | 3. お住まい    |             | 4. ご意見 | 5. 鈴木顧問からの回答  |   |
|-------|-------|------|------|------|------|------|-------|------------|-------------|--------|---------------|---|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳代 | 19歳以下 | 大阪市内(西成区外) | 大阪府(大阪市を除く) |        |               | 大阪府外  |
| 23 女性 | 1     |      |      |      |      |      |       | 1          |             |        | 今回議論された内容への意見 | 貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そこで対処したいと思っております。御協力とご理解をよろしくお願いたします。  |
| 24 男性 | 1     |      |      |      |      |      |       | 1          |             |        | 今回議論された内容     | 東京オリンピックの開催イメージが出されて予算がつくれ、イメージの具体化が進むように、どのような「あいりん地域のまちづくり」をするのか具体的に示すべきだ。  |
| 25 男性 | 1     |      |      |      |      |      |       | 1          |             |        | 今回議論された内容     | <p>・鈴木顧問の総合センター建替えを軸に、釜ヶ崎の地域、町づくりをイメージ化するというが、具体的なプランが説明されていないところに、みんな不安が走っている。行政の一方的な方向性提示を回避するあまり、イメージが見えない部分が、それだけ行政不振につながっている。釜ヶ崎のこれからの全体像を早急に提示するべきだ。</p> <p>・鈴木顧問の立場がよくわからない。授権行為(市長権限のどの部分を与えられているのか、どのような手続きが与えられているのか)がよく分からないうちに、行政の一方的な方向性提示が与えられているのか。同じ事が方向性を決めた有識者座談会にも言えるので、同じ内容(上記)で答えたい。</p> <p>・市議会(代議制民主主義)とこの鈴木顧問による手続きによる市長決定との関係がよくわかりませんので説明して欲しい。</p> <p>・いっしょの民主主義の手続きがよくわかりません。</p> <p>・市長権限と議会との関係をお願いします。</p> |
| 26 男性 |       | 1    |      |      |      |      |       |            | 1           |        |               |   |
| 27 男性 |       | 1    |      |      |      |      |       |            | 1           |        |               |   |
| 28 男性 |       | 1    |      |      |      |      |       |            |             | 1      |               |   |

第1回 あいりん地域のまちづくり検討会議におけるアンケート結果等の集約

| 1. 性別 | 2. 年齢 |      |      |      |      |       |   | 3. お住まい    |             | 4. ご意見        | 5. 鈴木顧問からの回答  |
|-------|-------|------|------|------|------|-------|---|------------|-------------|---------------|---|
|       | 70歳以上 | 60歳代 | 50歳代 | 40歳代 | 30歳代 | 20歳以下 | 1 | 大阪市内(西成区外) | 大阪府(大阪市を除く) |               |   |
| 29 男性 |       |      |      |      |      | 1     |   | 1          |             | 今回議論された内容への意見 | 貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そでご対話したいと思っております。御協力をよろしくお願ひします。                 |
| 30 男性 |       |      |      |      |      | 1     |   | 1          |             | 今回議論された内容     | 貴重なご意見ありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そでご対話したいと思ひます。御協力をよろしくお願ひします。                     |
| 31 女性 |       |      |      |      |      | 1     |   | 1          |             | 今回議論された内容     | 貴重なご意見をありがとうございます。会議の運営方式については、不断の見直しをしてゆきたいと思ひます。まずは次回、傍聴者もきちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設けたり、ワークショップ運営もさまざまな工夫をしてみたいと思っておりますので、御協力をお願ひします。 |
| 32 女性 |       |      |      |      |      | 1     |   | 1          |             | 今回議論された内容     | 貴重なご意見をありがとうございます。傍聴のルールについては、次回から新しい工夫を行います。勝手に意見を言うのではなく、きちんと意見が言える場(傍聴者のワークショップ)を設け、そでご対話したいと思ひます。御協力をよろしくお願ひします。                    |
| 33 女性 |       |      |      |      |      | 1     |   | 1          |             | 今回議論された内容     | 貴重なご意見をありがとうございます。ご意見いただいた内容は、本会議でも紹介して議論をしていきたいと思ひます。情報提供についても工夫いたします。   |







